※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ⅰ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」（三省堂）、「文学国語」（大修館書店）						
副教材等	「意味から習得　音訓別　重要頻出漢字　リアルマスター3300」（尚文出版） 「三訂版マーク試験のための基本練習　現代文 10」（尚文出版） 「イラストとネットワーキングで覚える現代文単語げんたん改訂版」（いいずな書店） 「新演習現代文アチーブ２四訂版」（桐原書店） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で学習したことを生かし、論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。感覚ではなく、論理で国語と向き合いましょう。
・自分自身の考えを深め、進路実現をかなえるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・自分自身の考えを深め、言語化する「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリントが配られたら、しっかり自分で取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・失敗を恐れずに、主体的に自分で考え、話し、書きましょう。正解の提示を待つのではなく、自ら積極的に取り組み、試行錯誤する態度を評価します。きれいな板書ではなく、メモや、自分の考えたことの走り書きでノートが埋め尽くされるのが理想的です。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、論理的、批判的に考える力や創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
１学期	芸術について考える ［教材］ 「ミロのヴィーナス」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感　を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。［(1)イ］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ　、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B(1)ア］ ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。［B(1)エ］ c 学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	言葉を見つめる ［教材］ 「記号を使う動物」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B(1)ア］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c 学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	小説（一）日常への視点	a 情景の豊かさや心情の 機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語 彙を豊かにすること［(1)イ］。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「鍋セット」	b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。[B(1)イ] ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。[B(1)カ] c 文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	・定期考査	・定期考査	
	小説（二）語りの世界 ［教材］ 「山月記」	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。[(1)ウ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] c 文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
二学期	生命について考える ［教材］ 「動的平衡」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。[B(1)オ] ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。[B(1)カ] c 学習課題に沿って、生命のしくみ筆者の考えに関心をもち、文章を通して自分の考えを深めようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	小説（二）寓意への世界 ［教材］ 「赤い繭」	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。[(1)ウ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート

※令和４年度以降入学生用

	小説（五）虚構の可能性 ［教材］ 「美神」	a：文学的な文章を読むことを通して，我が国の言 語文化の特質について理 解を深めること。((3)ア) b[読]：文章の構成や展開，表現の仕方を踏まえ，解釈の多様性について考察すること。(B(1)エ) c：作品に描かれた「美」に対する価値観や人物の考え方に関心を持ち、主体的に読もうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	記憶の継承 ［教材］ 「こころ」	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
三学期	詩・短歌・俳句 ［教材］ 「短歌　十三首」 「俳句　十五句」	a 文学的な文章における 文体の特徴や修辞などの 表現の技法について，体系的に理解し使うこと。[(1)エ] b「読むこと」において、作品に表れているものの見方，感じ方，考え 方を捉えるとともに，作 品が成立した背景や他の 作品などとの関係を踏まえ，作品の解釈を深めること。[B(1)オ] c 自分でも俳句や短歌を作ったり、表現したりようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	小説（四）時代と表現 ［教材］ 「舞姫」	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

※令和４年度以降入学生用

・読むこと　　…　（　　１０５　　）時間